異世界最高の
貴族、
ハーレムを
増やすほど強くなる
1
［原作］三木なずな
［漫画］木下さとし
［キャラクター原案］
へいろー
THE STRONGEST
HAREM
OF NOBLES

異世界最高の
貴族、ハーレムを
増やすほど強くなる
1
[原作] 三木なずな
[漫画] 木下さとし
[キャラクター原案] へいろー

◆ CONTENTS ◆

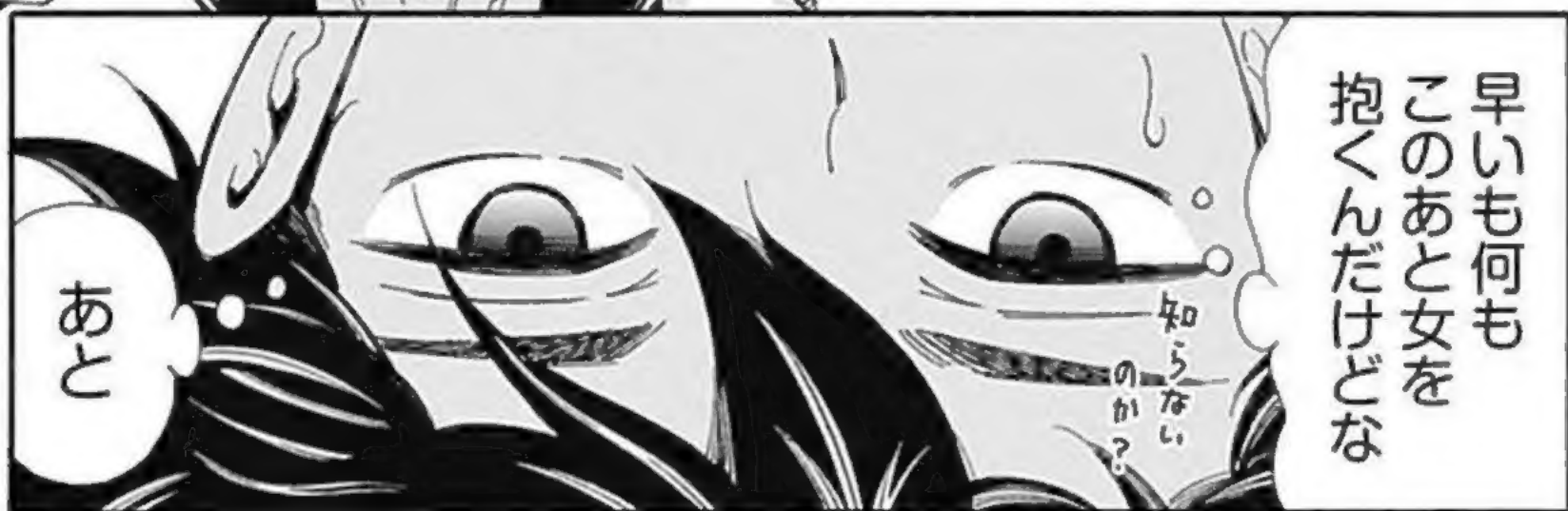
今日でオレも17歳
貴族が成人として
認められる歳だ
そしてその
成人の儀式として
オレは17年ぶりに
女を抱く
第1話 17歳だが17年ぶりのセックス

第1話
17歳だが17年ぶりのセックス

女を抱くのが成人の儀式とは
貴族ってのは傲慢だな
コン
コン
ムスクーリ家 三男
ユウト(17)
入れ
はい！
ガチャ
あれ？
ガチャ
あれれ!?
ガチャ
開きませんユウト様！
これ壊れてます!?
ガチャ
ガチャ
アウクソか
引くんじゃない押すんだ
ガチャ
きゃっ

おっと
ファサ…
ドキッ
大丈夫か？
かぁあああ

ドドーン
ユウト様のエッチ――‼
もうっ本当におませなんだから
ユウト様にはまだ早いですよーだ！
ムスクーリ家メイド
アウクソ(19)
早いも何もこのあと女を抱くんだけどな
知らないのか？
あと

オレのほうが主だよな…
扱い
はっ
ごめんなさいユウト様～～～
キャーっ
アウクソはメイド歴も浅いし
年上だからかこのオレを子供扱いだな
オレからすれば19歳のほうがよっぽど子供なんだけど…
でなんの用だ
はっそうでした
お食事のご用意ができております！
皆さんお待ちかねですよ！

おめでとうユウト
……
あ
もしかして緊張してる？
儀式
ムスクーリ家 次男
ヤヌス(18)
しくじるんじゃねぇぞユウト
失敗したら一生の恥だぜ？
ムスクーリ家 長男
ナノス(19)
ユウトなら大丈夫だろう
知識も落ち着きも並の17歳ではないからな
私に言ったことを覚えているな？
ムスクーリ家 当主
ダイモン

ああ

指導はいらないし相手が誰かを知る必要もない

うまくやってみせるよ父さん

いいよな〜〜〜
次男と三男は
楽できて
長男は大変
だぜ〜〜〜〜〜
ポーズがうるさい
茶化すなナノス
大切な儀式だ
ゆくゆくはお前たちも
この家を
国を
世界を守っていかねばならぬ
それが由緒正しきムスクーリ家に生まれた者の宿命なのだ

大げさだな 父上は
そんなのは スキルを持った レア人間にでも やらせておけばいい
はぁ
…いいか 息子たちよ

〝ノブレス オブリージュ〟という言葉を 知っているか?
ーー!!

我々貴族のような 地位を持つ者は
世のため人のために なさねばならぬことが あるという心構えだ

noblesse oblige

30歳で異世界転生
不自由はないが目標もない
退屈
極めて退屈な日々

オレがこの異世界でなすべきことは——?

戻っていいぞ
ユウト
儀式まで部屋で
待っていろ

わかった

ケケケ

失敗したら
国中に言い触ら
してやる

…ナノス

というか
女を抱くことに
失敗なんて
あるのか?

何ぃ!?
ガタン
教えてくれよ
何がどうなったら
失敗なのか
カァァァァ
お前は知ってるんだろう?
ギリ
くそが!!
ダダダ
バタン!

ああは言ったものの…
17年振りだ
少し緊張してるな
デリヘルの待ち時間に似てるな
…セックスか…17年生きてきた中では一番刺激的なイベントではあるが…

この儀式も相手もオレが選んだものじゃない
コン コン
入れ
父親に言われるままに生きていいのか──
ガチャ ガチャ
!!
まさか──
ガチャ
ガチャ
…引くんじゃない 押すんだ
ガチャ ギィ…

アウグン…ッ!!
お前なのか…!!

しーーーーーん…

コチ

カチ

カァあああああ

……………

第2話 異世界で初めて前戯をした男

き　聞いてませんでした…!
!
そうか
アウクソに伝えてないのはどうかと思うぞ
そのっ

メイド長が伝えてくれた時
目を開けたまま居眠りしてたみたいで…!
コク
コク
ちゅどーん

それにユウト様が今日誕生日なのもさっき知りました!
ぴぇーん
このドジっ子メイドが!!
それで
その…っ

お誕生日
おめでとう
ございます
すみません
これしか用意
できなくて…
いや
お前が大切に
世話してる
花だろう？
ありがとう
ドキッ
………っ

こんな私が…
ユウト様の
初めてのお相手で
いいのでしょうか…

…オレは相手がお前でよかったよ
え!?
ギシッ
オレに対してあけすけに接してくれる奴
異世界じゃお前くらいだからな
シュル…
──ユウト様──

ちゅっ
あ
あ
ギ…ッ
ギッ
ギ…ッ
っ…
ちゅ♡

と…
私…キス してる…
はぁ はぁ
ユウト 様…
もっと するぞ
かあぁぁぁぁ
ひゃいっ
舌を 出してみろ
え？
…こ
こうれすか…？

!!
れるっ

ぴちゃ ぴちゃ ぴちゃ ぴちゃ
くちゅ くちゅ くちゅ くちゅ
ちゅるるるるるるるるるる

つぅっ
おっと
がくん
はぁ
はぁ
大丈夫か？
…アウクソ？

はぁ
ユウト様…し…舌が…っ
入ってくる…なんて…聞いてましぇん…っ
はぁ
ギシッ
！
そうか
はぁ
なんだか…フワフワしちゃいます

ほえ!?
いつのまに!?
あのっ
ユウト様
私…っ
かぁぁぁぁぁ
ユウト様に
御奉仕しろと
言われてて…

余計なことは
考えなくていい
あんっ
ぺろっ
ピクッ
ピクッ
そんなっ
ふよん
ひゃう
あっ
ユウト様っ
なめちゃダメ
ちゅぱっ
ちゅぱっ
ああっ
次だ
はぁ
はぁ
…次？

かぱぁっ
ああ!?
きゅんっ♡
くちゅっ♡
だめっ…
恥ずかしいぃっ

アウクソ
そんな大声
出したら
クチュッ♡
皆に
聞こえるぞ
クチュッ♡
そうか
アウクソ
お前は…
!!
ガぁ
ぁぁぁ
クチュッ♡
クチュッ♡
恥じらうほど
感じるタイプか!!
びくん
きゅんっ♡
ガクッ
ガクッ

はぁ
ぞくっ
ぞくっぞくぞくっ
きゅんっ♡
はぁ
ぞくっ
いくぞ
ギッ
アウクソ
……
はぁ
え？

ドロッ
っはうっ
ユウト様っ
あっ
何か…入って…ますっ
いたいっけど…！
あっ
なんか…へんっ…
だめっ
あああああ
ああああ
ビクッ
きもちいーーー

ユウトさま
ぉぁあぁあぉ゛ぉ゛
お゛ぉ゛〜〜〜！！♥♥♥

はぁ
はぁ

ユウト様…
ちゅっ♡

その…
大丈夫だったか？

はい…
もっと怖いと
思ってたんですけど
ユウト様が
優しくて…
頼もしくて…

初めてがユウト様でよかった

幸せです

スキル〔ノブレス
オブリージュ〕を
発動します
パァァァァァァ
スキル〔ノブレス
オブリージュ〕により
〔占い〕を複製
スキル〔ノブレス
オブリージュ〕により
〔占い〕が〔予言〕に
進化します
!?

ガばっ
フ…
きやっ
どうしたんですか!?
なんだ
今のは…
スキル?
ノブレス
オブリージュ…!?
…占い?
え…?
占い…って
どうして
知ってるん
ですか?
!?
なんだ?
だって今
〔占い〕って…

私…〔占い〕のスキルを持ってるんです
まだ誰にも話してないんですけど…
!!
〔複製〕？
〔進化〕…？
あの…ユウト様？
もしかして
〔ノブレスオブリージュ〕の力っていうのは――

スキル【予言】!!

!

なるほど…念じれば発動するのか

娼館
耳ッ
呪い
!!
これが〔予言〕…!
スキル〔ノブレスオブリージュ〕により複製した〔占い〕のスキルの進化形…!!

この〔予言〕の先に
何が待っている
――――!?
第3話
娼館！発情型エルフ！

ガチャ!
ザッ…
ズラリ…
どうだったユウト
問題なく終わったよ父さん
!!
そうなのかい?えーと…アウクソ?

はい
カァァァァ
ユウト様 すごく優しくしてくれて幸せでした
ちっ
おい メイド
本当はユウトのなんかじゃモノ足りなかったろ?
ヌゥ
次は俺が相手をしてやる
!!
ユウト様…っ
………

父さん アウクソをオレ専属のメイドにしてくれ
!
何ぃ!?
いいだろ 願いの一つくらい 誕生日なんだぜ
ふ…
いいだろう
父上!
というわけだ ナノス
アウクソに用がある時はオレを通せ
で さっきのはもちろん…

NOだ
ドドッ
キュン
ユウト様…！
アウクソ今日はもう部屋で休んでいい
……
はい…！
父さんちょっと出かけてくる
わかった
〜〜〜〜〜……
っ…
ユウト…てめぇ……
わな
わな
覚えてやがれ!!

ロスターフの街
ワイワイ
娼館
呪い
耳…
ザザ
ガヤ
予言と言っても
ヒント程度だな
ザザ
ガヤ
だが
これでいい！
全て教えられ
たんじゃ
今までと同じだ

自分の頭で考え
自分の足で探す
たどり着いてみせる
〔予言〕の答えに――!!
な
なんだってぇ!?
坊っちゃん正気かい?
もっといい娼館紹介するぜ?
結構だ
さっさと案内しろ
この娼館か…

ばぃぃ——ん

いらっしゃい
おや
ムスクーリのとこの坊やじゃないか
父親(ダイモン)は元気かい？
!
オレを知ってるのか？父さんのことも…
ワイ
ふふ もちろんさ
ワイ
ワイ

あっはっはっは
いい男っぷりだねぇ！
気に入った！
うちのNo.1を抱いていきな！

いや
相手は――

!?

のっ呪われるうううううう
ダッ
ダッ
ダッ
ダッ
ダッ
待ちなさい
このいくじなし！
どうして人間の男はこう…！
ざわ
ざわ
またパルテノスか…
物珍しいってだけで買うもんじゃないね
ちっとも客がつきやしない
店主
オレはあいつがいい
え!?
坊っちゃんあの子はやめときな
まだ新人だし
何より——
…！
ファサ…
わかってる
ざわ
ざわ

オレが捜していたのは
どなたかわたくしを抱いてくださる殿方はいらっしゃいませんの!?

あのエルフだ
娼婦
パルテノス

いいか！

エルフを抱いた
人間は呪いにかかって
ミイラになるんだ！

いいや
交わった瞬間に
頭がふっ飛んじ
まうんだとよ！

ちがうね！
本性を現して
喰われんだよ!!

そうか
スタ
スタ
おい
なぁ…美人だぜ
バカ言えエルフだぞ
店変えようぜ
ざわ
ざわ
…どなたもいらっしゃいませんの…？
わたくしを…
ざわ
ざわ
おい
なんですの——
キッ

ちゅっ

どよっ
ーーー!!
ざわ
ざわ
なっ
何を…っ
パルテノス
オレがお前を指名する

HAREM of NOBLES

第4話 自由への腰振り

小さな頃から
見せ物として
生きてきた

自由になるお金を
稼ぐために
娼館に来て

エッチなことも
たくさん覚えた

だけど誰もが
エルフを怖がって
逃げていく…

なのに
…
ザワ
ざわ
ざわ
へぇ
ガチャ
異世界の娼館はこうなってるのか…
と言ってもランクによって部屋に差はあるだろうが

…………
さっきまでの威勢はどうした？
おとなしいなパルテノス
第4話 自由への腰振り

あなた…
ユウトだ
ユウトさんおいくつですの!?
ズ
17だ
ちゃんと成人してるぞ
じゃあお酒を飲んでますのね!?
いや?
イッ
と
嘘おっしゃい!!
どうして嘘だと思う?
だって…

ドキ
いきなりあんな情熱的なキスをしてくださる方がいるなんて…
ドキ
信じられません…！

バケモノエルフぅ！さっさと街から出て行けぇ!!
おいやめとけって
誰か止めろよ
やれやれ…自警団を呼んでくれ
ガン
聞いてんのかー!?
ガン
消えろ
呪い女
ガン
なんださっきのいくじなししか
あいつと同じにされるのはゴメンだな
ガン
ガン

まだいらっしゃったの!?
早く帰りなさい!
ここにいればあなたも——
くだらないな
!?
異世界(こっち)へ来て一番くだらないと思ったよ
何がくだらないんですの…!?
キッ

呪いが怖くて
美人を抱かない
こと

パルテノス
お前に[予言]してやろう
え？
お前を侮辱するような男はもうお前の前には現れない

ガッシャアァ・ンッ
ぎゃっ

ざわ
おい!?
ざわ
大丈夫か!?
ざわ

自業自得だね
さっさと医者へ
連れて行きな
ざわ
ざわ

!
ス…

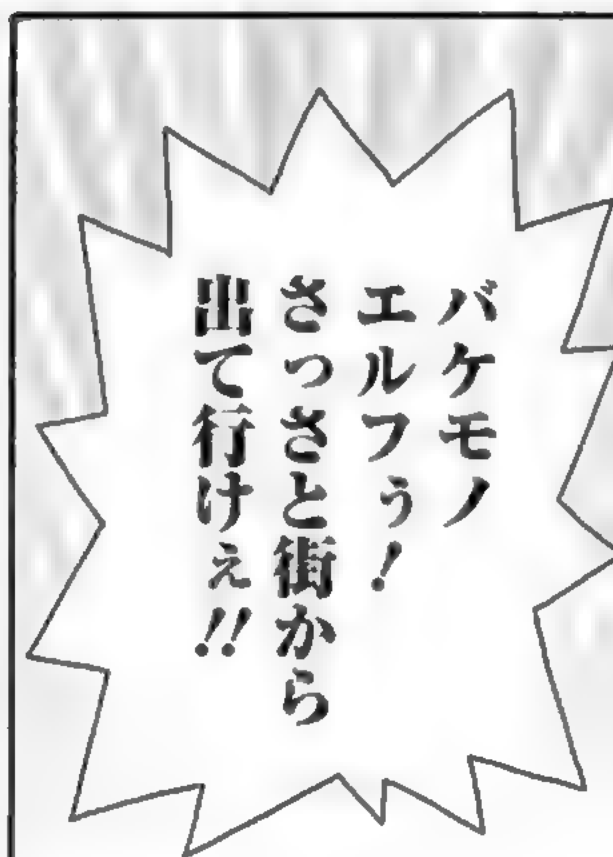
・・・・当たったな
～～～～～～～～
きゅんっ♡

ユウトさん!
つと
ギシッ
カチャ
カチャ
はぁ
はぁ
いきなりだな
わたくしもう…
ガマンできません!
あむっ

ぢゅぽっ♡
ちゅぷっ♡
くっ
本当にいきなりだな…っ
ちゅっ♡
んっ♡
ぢゅぽっ♡
ちゅっ♡
ん♡
ちゅっ♡
ぢゅ♡
きゅんっ♡
ぢゅるっ♡
はぁ♡
れろ～っ♡
はぁ♡
チュポッ
ん♡ んくっ ユウトさんの
欲しい…
ん♡ くださいっ
くっ…
キュンッ♡

プッ
んんん〜〜っ
ド

ゴクン

はぁ
ユウトさん…わたくし上手にできましたか？
はぁ
ふぅっ
あぁ
技術よりも情熱に搾り取られたって感じだな
ムリもない…

やはりエルフは美しい…!!
よかったです
はぁ
ユウトさん
ちゅ♡
ちゅ♡
パルテノス
今度はこっちの番だ
エルフの身体堪能させてもらうぞ
す…
クチュッ
ビクッ

ビクンッ
あおっ♥♥
ゾクッ♥
ゾクッ♥
!!
今ので…
果てたのか?
あっ♥
あん♥
あ♥
ああ♥

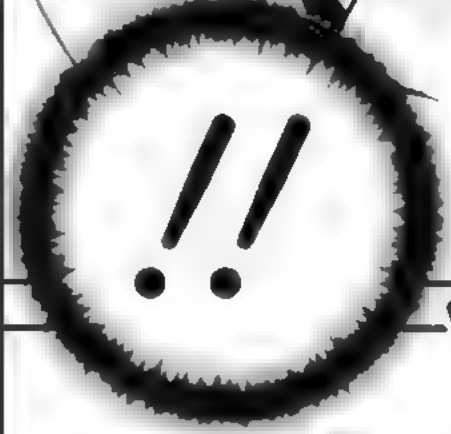
敏感なんだなパルテノス
ビクッ
あ♥
ユウトさん…？
はぁ
…はぁ
ぷにっ
ちゅるーっ♥
ゾクッ♥
ゾクッ♥
あ♥ダメ
そんなにしたら

またっ
イッちゃううう♥
ビクンッ
ビクッ
ガクッ
ガクッ

はっ
…一人でする時と全然…違いますの
はっ
ピクッ
ユウトさんに触られると…キモチイイ…！
はぁ
はぁ
ビクッ
ぞくっ
ぞくっ
ずっと一人でしてたのか？
だって…
わかってる
ギシッ

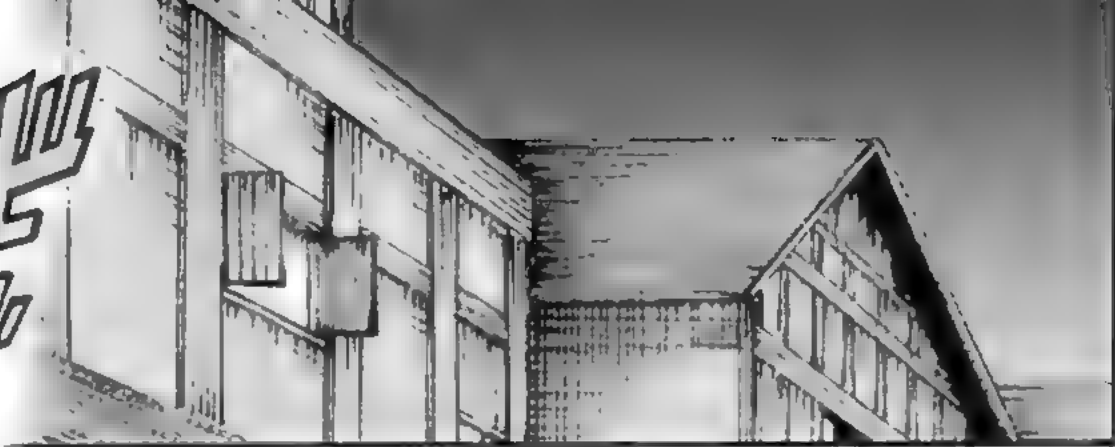
これからはオレがいる
――はい！
あっ
ズン
おっおっ
ビクッ
ビクッ

痛いか？
いえ…もっと
もっと激しくください…！
おあっ
ユウトさん…
わたくしを抱いてくれてありがとうっ
あ♡
はぁ
何度だって抱くさ
お前は美しい!!
ギュッ
あっ♡

ん゛んんっ♡
ビクッッ♡
はあぁ～～～ッ♡

もっと…もっと欲しいです
あぁ
ギシッ
さぁ…〔予言〕の答え合わせだ
オレの考えが正しければ——
!!
スキル〔ノブレスオブリージュ〕の条件を満たしました
スキル〔ノブレスオブリージュ〕を発動します
きた!!

HAREM of NOBLES

スキル〔ノブレスオブリージュ〕によりスキル〔視覚強化〕を複製
あっ♥
ギシッ
ギシッ
スキル〔ノブレスオブリージュ〕によりスキル〔視覚強化〕が〔透視〕に進化します
んっ♥
ギシッ
やっぱりそうか…あの〔予言〕は
ユウトさん
ギシッ
はっア♥
ギシッ
ギシッ
あア♥
ギシッ
第5話 丸見え! 透視スキル!

〝スキルを持ったエルフ〟のことを示していた!!
ほ!♥
あはんあんあん
第5話 丸見え! 透視スキル!

ビ
どうした？パルテノス
いえ
わたくし…とても幸せでした
願わくば…
また会いに来てくださいますか？
………
もうここでお前に会うことはない
…！

オレと来い
パルテノス

――!!

はいはい
いるよ
彼女を身請けしたい
父さんと話をつけてくるから準備を頼む
!
わかった
…………
本当に…?
本当にいいんですの?
わたくしなんかが──

こんなに幸せで――…
すり…
泣くな
娼館(ここ)で働くよりも大変かもしれないぞ

オレの女になるってのは

くすっ

構いません

ユウトさんのご命令でしたら

どんなこと(プレイ)でも応えてみせますわ！

娼婦を身請けしたい？

しかもエルフ!?

スキル
[透視]!!

レニー殿下への手紙か
来年の遠征の嘆願だな

むっ
じっ
……

どういうことだ?
!?
スキル[透視]
女を抱いて覚えた

女を抱くと
その女が持ってるスキルをコピーして進化させられるようだ
…………
言ってる意味がわからんぞ
だよな　オレもはっきりさせたい
だから抱いた女は手元に置いておきたい
ふむ…

いいだろう
迎えを送ろう

…とりあえず
三人だ

三人？

三人までは
無条件で
金を出してやる

その能力（ちから）について
もっと調べてみろ

ダイモンからのバックアップはありがたいな
さて次は…
スキル【予言】!!
眼鏡、
太陽、
地下
新しい予言…!!
恐らく次のスキルを持つ女のこと!!

やはりスキル「ノブレスオブリージュ」が
オレを導いている――!!
ザッ
ガバッ
「予言」に従いスキルを手に入れていくことが
オレのなすべきことにつながっているはずだ!!
ガチャ

すぴ
……
くかー
主の部屋で居眠りって…
普通ならメイド失格だろうな
けど全てはお前から始まったんだよな――
す…
ムニャ

!!

アウクソ!!
ひやい!?

ユウト様!?
すみません
私ったら
いつの間にか
それはいい
それより
その絵の
眼鏡の子
は――
この子ですか？

じゃーーん
アリスです
お手紙のお返事書いてました
！
アリスって…お前の妹か？
はい！
眼鏡…まさか――
妹は…アリスは元気か？
え
あ!!

じゃじゃーーん
ちゅどーん
そういえばアリスからのお手紙を読む前に
返事を書き始めてました！
えーと
フムフム
もうアリスったら！
デレッ
ウフフフ
フフフ
フムフム
え
サァア――……
……………
どうした？

妹(アリス)が売られてしまいました
!!
ぴえーーん
どうしましょうユウト様~~~

どうしましょう ユウト様…
もし妹が… ひどい人に買われでもしたら…！
落ち着け アウクソ
農家の子供が 不作の年に 売りに出されるのは よくあること
だが「予言」が 示すものは 十中八九 アリスに違いない
急いで 見つけ出さ ないと…！
それに…
ギュッ
大丈夫だ そんなことには ならない

第6話 変態紳士に反吐が出る

ハァ
ハァ
タ
タッ
タ
タ
タッ
タ
タッ
タ
タ
タ
タ
タッ
ハァ
ハァ
ここもハズレか…！
ダッ
ちっ
わかったよ
アリスを買ったのはガラモスという仲介屋だ
仲介？

人間を〝壊す〟ことに快楽を覚える変態どもが主な客だね
!!
壊す？
登録してある店が多すぎる
たぶんダミーだ
ピッ
全て回るさ
ありがとうヤヌス
こわす…
コワスって…
アリスを？
バタ――ン
え!?
アウクソを頼む

ちょっとユウト！貸し1だからね～
タ
タ
タ
タ
タ
タッ
ハァ
ここは…
ハァ
店とは到底呼べないな…
ここもハズレか——
タ
…

太陽のマーク!!
!!
太陽

!?
行き止まり!?
いやそんなはずはない…

必ず
見つけ出す!!
スキル
【透視】!!
カッ
ジ
スゥゥ…
ジッ
いた!!
カッ
カッ
カッ

ガコン…
これがスイッチか
ズ
ズ
!?
ズ
ズ
なっ…
ズ
ズ

ゴホン・・・
どうやって——
どこかとお間違えでは？
オレはムスクーリの息子ユウトだ
!!
ドカッ
お前がガラモスか？
ギッ
…はい

ニッコリ
これはこれはユウト様！なんのご用でしょう⁉

フッ
単刀直入に言う
ハイド村から仕入れた娘を買いたい

アリスという名の娘だ
――！

どうした？
そっちも商売だろう？オレが買っても問題ないはずだ
実は…

その娘は売れてしまいまして

何!?

ほんの数十分前でございますが〝取引〟は成立しております

ですので…

そいつは今どこだ!?

お客様のことは教えられませんので

!

客の不利益は話せないが嘘もつかない…商人としては百点の対応だな

…なら質問を変えよう

お前の商売は〝後処理〟も込みで売ってるな？
ドキッ
……………はい…
つまりこの店にはそれ専用の部屋がある
…………はい
最後の質問だ
この店には…
ごくっ
………

地下室があるな？
――!!
ご　ございます…!!
よく正直に答えてくれた
…
ザッ
賢い商人だなお前は
ガタ

よろしいのですか!? 地下には――
ゾロ
ゾロ
バカめ 何を見ていた
あの洞察力に対応力…
恐れ入ったよ
ジャキ…
ゴゴゴゴ…
ユウト・ムスクーリ
あの方は敵に回すな…!!

はぁ
はぁ
ふふふ
はぁ
はぁ
ふふふ
ふふふ
さぁ
どっちに
しようか…
ふふふ
ギン
ギン

右の乳房にするか
左の乳房にするか
チャッ…

反吐が出る

ボッ
ギィイイッ
ドサッ
チャキ…
がっ…はっ

ん…
気がついたか

……まだ生きてる？

そう…
お姉ちゃんに……
——!

なんてことだ！

お客様しっかり！

娘はどこに逃げた!?

？

…なるほど

騒ぎを聞きつけ駆けつけたが犯人と娘は逃げたあと

という筋書きか

カッ

カッ

つくづく

商人の鑑だな
ガラモス

わあああぁぁ
アリスぅ
ゔぅぅぅ〜〜〜
ユウト様
ありがと
ぅぅぅ
ボロ
ボロ
ありがとうござび
ばずぅぅぅぅぅ
ボロ

これからは ずーっと一緒にいられるよ!
私は…
ここでなんて働きたくない
え?
ユウト嫌い
ちょっ
アリスなんてことを——

お姉ちゃんも大っ嫌い

べーっ!!

ユウトもお姉ちゃんも大っ嫌い
だからもう…
第7話 お姉ちゃん、見てて…
さよなら
ガチャ
たた
ヤヌス! アウクソを頼む!
たっ
えっ!? また!?
待ってろアウクソ約束だからな

第7話 お姉ちゃん、見てて…

ドン
ドサッ…
って～～～～な
おん？
誰だ
てめぇ!?
……
なんだその
態度は!?
ナメてん
のかぁ!?
くらっ

ひょいっ
ナノス
うざ絡みはやめてくれオレの客だ
ぴゅーーー！
ユウト！てめっ
待ちやがれ！マジで俺様を
……
ふう
……
アリス

お前は
幸せ者だ
じとっ
今日殺されそうになった奴に言うなって？
だが
あえて言う
！
今ぶつかった男をどう思う？
……………
くそが！
ガンッ
傲慢
不快
小物
うむ

オレの兄だ

最悪

だろう？

それに比べてどうだ

アウクソは

はっきり言っていい奴だ

オレはかなり好きだ

…！

あんなにいい姉ちゃんがいてお前を想ってる
うらやましいよお前が

オレと話す時の
アウクソも
ほとんど
お前の話だぞ
――!

オレのことは嫌いで構わんが
アウクソをあまり悲しませるな
ガラモスの店で会った時に…
アウクソに頼まれて助けに来た
そう…
お姉ちゃんに…

アウクソのことが好きだって顔に出ていたぞ

「予言」の導き通りならアリスはスキル持ちのはず…
だがまぁ

今はこれでいい――

待ってユウト
こら！ユウト様でしょ！
いいぞ好きに呼べ

ズッ
抱いて
!!
ズイ
今すぐ抱いて
わたしもお姉ちゃんと同じがいい
…!
アリスっなんで!?
……

顔に出てるもん
もうユウトとしたんでしょ
ボッ
ぎゃっ
カァァァァァ

早く
オレは構わんが…
元々の目的だからな

いいんだな？

いいよ
だって…

お姉ちゃんが好きになった人だから
わたしも好きになると思う
ちゅっ
…あわわわわわわ
お姉ちゃん
見ててね

ちゅ
ちゅ
ちゅ
！
ふる
ふる
ぎゅっ
…！
ちゅっ♡
トローン
ちゅっ♡

アウクソ手を握っててやれ
はっはい！
ギシッ
お姉ちゃん…
はっ
はぁ
大丈夫よアリス
ユウト様がすっごく幸せでふわふわな気持ちにしてくれるから
……うん
ぎゅっ…

あっ
ぁあ
くちゅ
くちゅ
あっ
ピクンッ♡
あ

ビクッ
ビクッ
んあああぁ♡♡
ビクンッ♡
ガクッ
………
今の…
何…?
はぁ
はぁ
ガクッ
ガクッ

イッたんだよ
…はぁ
ドキ
ドキ
…そう
気持ち良かった
はぁっ
はぁっ♡

お姉ちゃん
今度は三人でしようね
カァァァ
はっ
はぁ
うっうん…！

ユウト
わたしを女にして
ドキドキ
はぁ
はぁ
ギシッ
あぁ…いくぞ

ぶちっ…
お…っ

あ
あへ
はああああ〜〜♥

スキル「ノブレスオブリージュ」によりスキル「長剣マスタリー」を複製
スキル「ノブレスオブリージュ」によりスキル「長剣マスタリー」が「流麗なる長剣マスタリー」に進化します
がんばったねアリス
お姉ちゃん
ふぅ
これで三人目のスキル獲得
さて
次にオレがなすべきことはなんだ!?

反乱、
剣、女剣士
──!!
女剣士!
反乱!?
何が起きようとしている──!?
異世界最高の貴族、ハーレムを増やすほど強くなる❶（完）

あとがき

この度は「異世界最高の貴族、ハーレムを増やすほど強くなる」のコミックス第1巻をお買い上げ頂きありがとうございます!
マンガの内容にご満足頂けましたでしょうか、こんな感じで毎巻1～2人はエッチしてもらうように作画の木下先生や編集部に全力土下座で頼み込んでおりますので、次巻も是非お楽しみに!

◆ 三木なずな ◆

このたびは『貴族ハーレム』1巻をご購入いただきありがとうございます。
コミカライズを担当する木下です。
三木なずな先生の素晴らしい原作と、へいろー先生の見事なキャラデザ。
担当様のアイデア、奥さんのサポートと息子の癒し。他にも様々な方々の支えのおかげで無事にコミックス発売の運びとなりました。感謝。

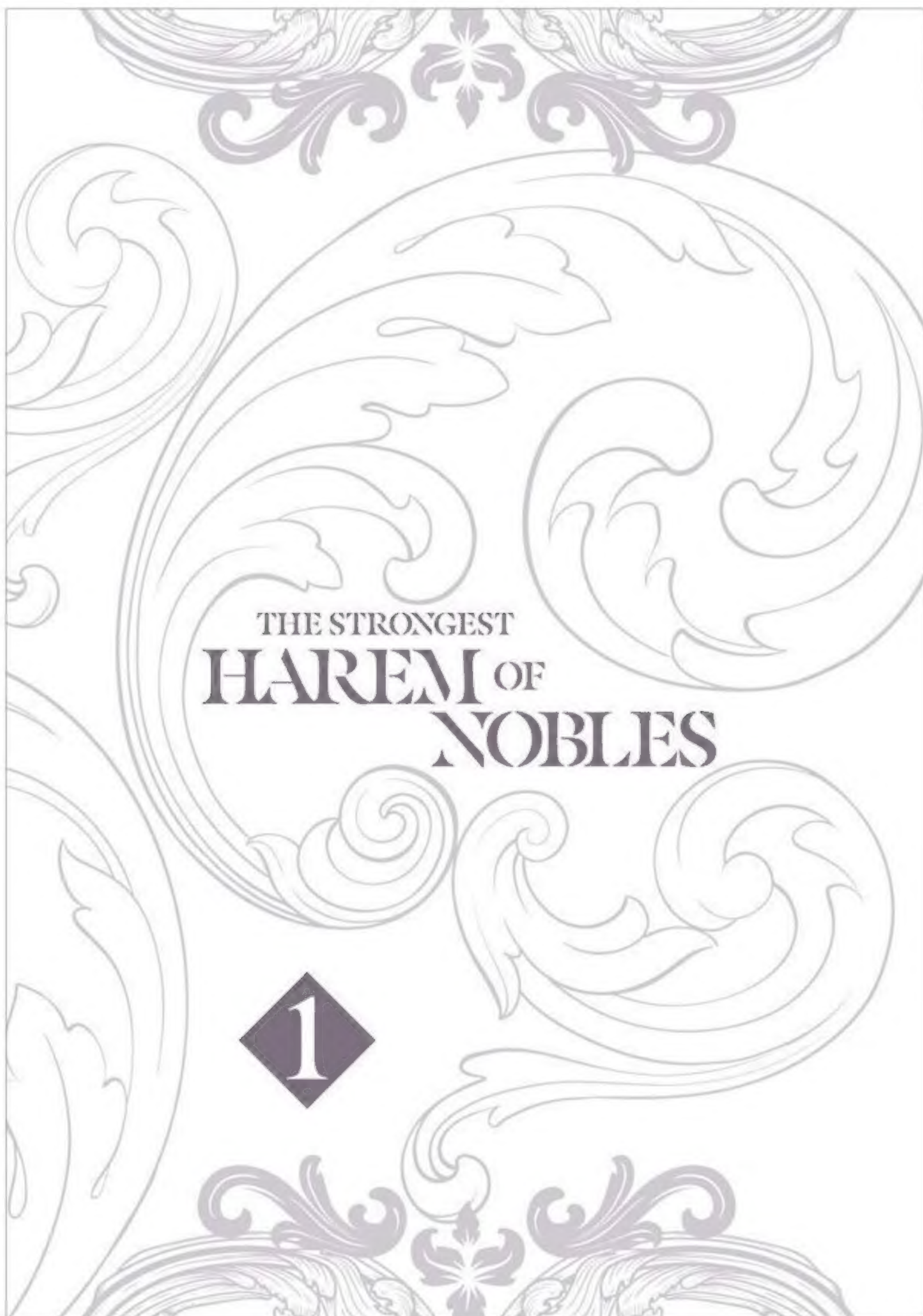
次巻以降も楽しんでもらえるよう
精進して参ります。

◆ 木下さとし ◆

俺が選ぶ剣
俺がするSEX
俺が幸せにする
メイドたち

NEXT
「俺が治める」
「反乱」
予言の通りに領地内で起こった反乱!
怒れる領民のもとへユウトは単身乗り込む!
そこには正義に生きるボクっ娘がいた……!
俺が気に入る女剣士!!
[原作] 三木なずな
[漫画] 木下さとし
[キャラクター原案] へいろー
異世界最高の貴族、ハーレムを増やすほど強くなる
THE STRONGEST HAREM OF NOBLES
2
YJ
ヤングジャンプ
YJC
2023年1月発売予定!!
※2022年9月現在の情報です

背表紙・カバー折り返し

※表記はコミックス発売当時のものになります。

本体・表紙

※表記はコミックス発売当時のものになります。

本体・裏表紙

※表記はコミックス発売当時のものになります。